

## オーストラリア金融政策(2018年4月)

～政策金利は据え置き。オーストラリアは景気拡大の世界最長記録をさらに更新～

2018年4月3日

### お伝えしたいポイント

- ・ RBA(オーストラリア準備銀行)は政策金利を1.5%に据え置き
- ・ GDP(国内総生産)は控えめな伸びを示すも、景気拡大の世界最長記録をさらに更新
- ・ 雇用環境は緩やかながらも改善が進む
- ・ 豪ドルは足元では軟調ながらも、長期的には底堅く推移するものと見込む

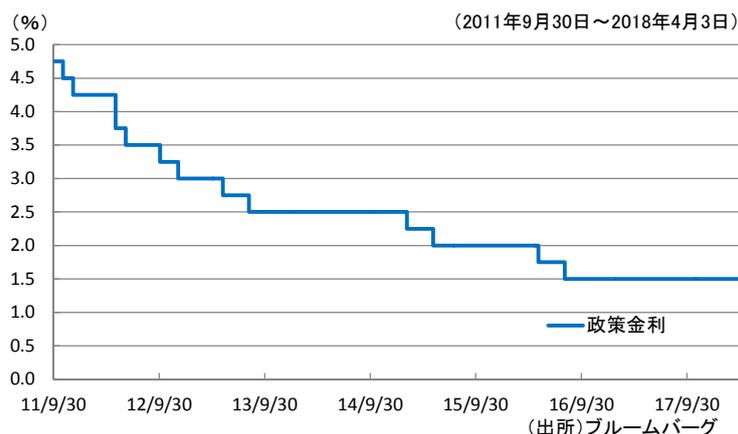
### <RBAは政策金利を1.5%に据え置き>

2018年4月3日(現地)、RBA(オーストラリア準備銀行)は政策金利を発表し、1.5%に据え置きました。据え置きは事前の市場予想通りでした。

声明文では、足元の低金利政策がオーストラリアの経済を下支えしていると前置きした上で、政策金利の据え置きが適当との見方をRBAは維持しました。

今後については引き続き、失業率の低下とインフレ目標の達成に向けたさらなる進展が期待されるものの、この進展は緩やかなものになる可能性が高いとし、当面の政策金利の据え置きが示唆されました。

#### 《政策金利の推移》

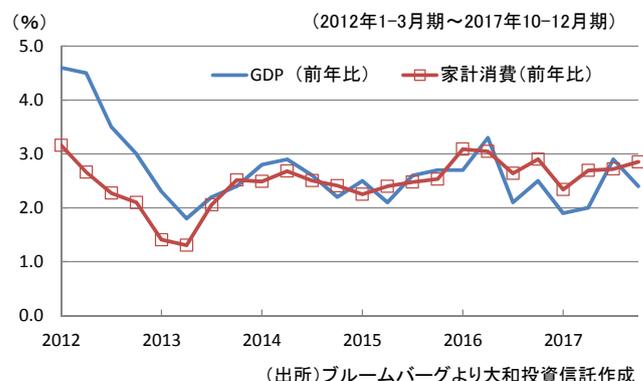


### <GDPは控えめな伸びを示すも、景気拡大の世界最長記録をさらに更新>

2017年10-12月期のGDP(国内総生産)は、前期比+0.4%、前年比+2.4%となりました。2四半期以上連続でのマイナス成長と定義される「景気後退」を回避した期間はこれで106四半期に及び、1991年から続く景気拡大の世界最長記録をさらに更新しています。

今回のGDPは市場予想をやや下回りましたが、家計消費の堅調さが確認されたことは好材料でした。今後については、活発なインフラ(社会基盤)投資や雇用環境の改善を受けた堅調な家計消費を背景に、経済は引き続き堅調に推移することが見込まれます。

#### 《GDPと家計消費の推移》



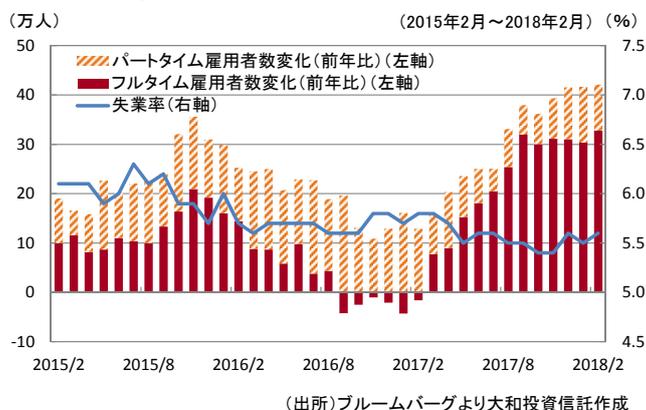
※後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

## <雇用環境は緩やかながらも改善が進む>

労働市場では、雇用者数の増加が続いています。特に最近ではフルタイムを中心として雇用者数が増加しており、雇用環境の質的な改善がみられます。オーストラリア経済は引き続き堅調に推移すると見込まれるため、雇用環境の改善がさらに進むとみられます。

賃金上昇率は長らく低迷してきましたが、RBA が賃金上昇率の底打ちを指摘しているように、足元では改善の兆しが見え始めています。雇用環境の量と質の両面での改善が今後も継続すれば、それに伴い賃金上昇率が加速していくことが期待されます。

### 《雇用者数変化と失業率の推移》



## <豪ドルは足元では軟調ながらも、長期的には底堅く推移するものと見込む>

今後は RBA が次の一手である利上げの開始時期を模索していく中で、賃金上昇率が加速し、それに伴うインフレ率の上昇がみられるかどうか、注目材料になると思われます。当社では RBA が年内は政策金利を据え置くと見込んでいますが、RBA の想定以上に雇用環境の改善が続けば、利上げ開始時期が前倒しになる可能性もあります。

豪ドルは主要輸出品である鉄鉱石価格の下落や、米国と中国の貿易摩擦に対する懸念などから足元で軟調な推移が続いています。今後もこうした市場のリスク回避姿勢の高まりから、一時的に豪ドル安が進む可能性があることには注意を要します。しかし長期的には、労働市場の改善を通じてインフレ圧力が高まることで利上げ観測が高まり、豪ドルは底堅く推移するものと見込んでいます。

### 《為替と国債金利の推移》



以上

※後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

## <ご参考> 当社の関連リサーチ

### ◇マーケットレター

- ・ニュージーランド出張報告(2018年3月)～新政権への注目が集まるニュージーランドの「今」～(2018/3/28)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20180328\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20180328_1.html)
- ・オーストラリア出張報告(2018年3月)～インフラ投資に沸くオーストラリア経済の「今」～(2018/3/20)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20180320\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20180320_1.html)
- ・オーストラリア金融政策(2018年3月)～労働市場は改善も政策金利は当面据え置きの見込み～(2018/3/6)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20180306\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20180306_1.html)
- ・オーストラリア金融政策(2018年2月)～CPI上昇率が緩やかな加速にとどまる中、政策金利は当面据え置きの見込み～(2018/2/6)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20180206\\_3.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20180206_3.html)
- ・オーストラリア金融政策(2017年12月)～政策金利は据え置き。RBAは低金利政策を続けながら、景気・物価の改善を待つ～(2017/12/6)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20171206\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20171206_1.html)
- ・オーストラリア金融政策(2017年11月)～政策金利は据え置き。インフレ率の低迷から当面の政策金利は据え置きを見込む～(2017/11/7)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20171107\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20171107_1.html)
- ・オーストラリア訪問記～鉱石大国の今をみた～(2017/11/2)
- ・オーストラリア金融政策(2017年10月)～政策金利の据え置きを継続～(2017/10/3)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20171003\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20171003_1.html)
- ・オーストラリア金融政策(2017年9月)～政策金利は据え置き、賃金の伸びはいまだ低調も今後に期待～(2017/9/5)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20170905\\_2.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170905_2.html)
- ・オーストラリア金融政策(2017年8月)～政策金利は据え置き～目先の為替市場のテーマは金融政策よりも資源価格～(2017/8/1)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20170801\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170801_1.html)
- ・最近の豪ドルはなぜ上昇しているのか？(2017/7/21)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20170721\\_2.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170721_2.html)
- ・オーストラリア金融政策(2017年7月)～政策金利は据え置き～移民による人口増加を背景に長期的な経済成長を見込む～(2017/7/5)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20170706\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170706_1.html)
- ・オーストラリア金融政策(2017年6月)～政策金利は据え置き～インフラ投資をエンジンに成長持続へ～(2017/6/6)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20170606\\_2.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170606_2.html)
- ・オーストラリア金融政策(2017年5月)～政策金利は据え置き。将来の利上げ時期が早まる可能性。～(2017/5/2)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20170502\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170502_1.html)

### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management